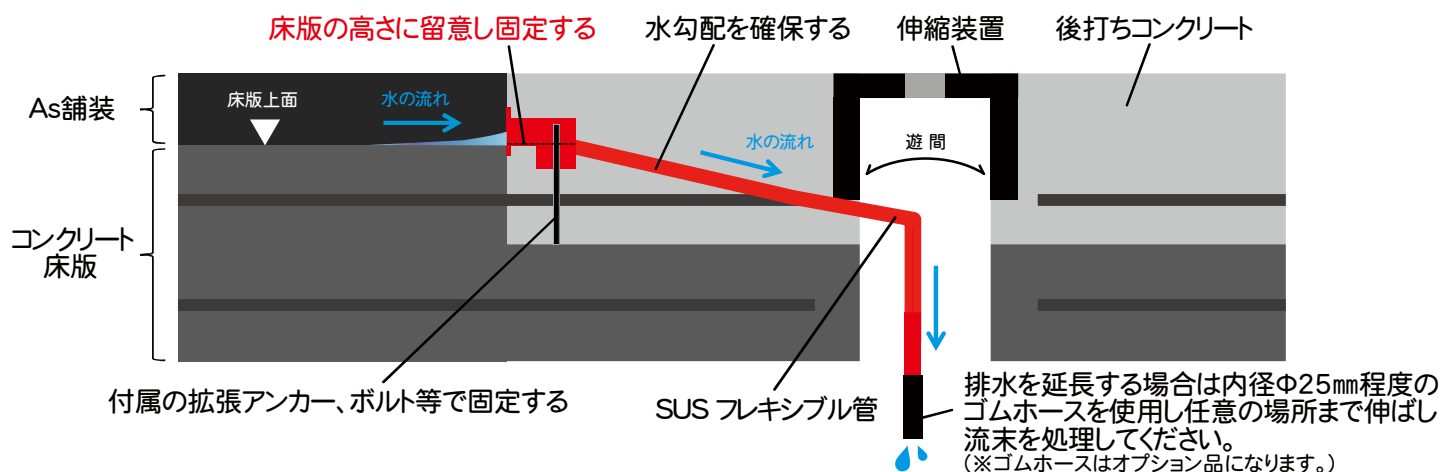


「橋梁用埋設型排水桙」ジョイントドレーン 取扱い説明書

概略図



施工要領

1 準備工

既設の伸縮装置を撤去します。
ジョイントドレーンの設置面には
不陸のないように仕上げます。



2 遊間の確認

ジョイントドレーンの設置位置に留意し
ながら、フレキシブル管は遊間を通し
沓座方向に配管します。

※伸縮装置のスタッド筋に当たらない位置に
仮固定します。



3 伸縮装置の設置

新設の伸縮装置を設置します。

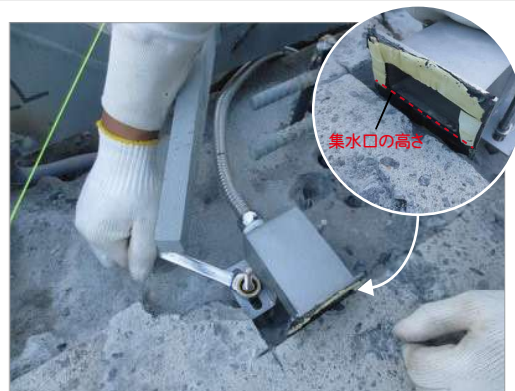
※遊間に通した配管周辺に隙間がないよう
に処理します。



4 本体設置・固定

付属品の拡張アンカーとボルト類を使用しジョイントドレーンを固定します。

- ※設置面に隙間がある場合はセメントが流入しないようパテ材などで止水して下さい。
- ※ジョイントドレーンの集水口を床版面の高さに合わせて固定してください。



5 コンクリート打設

後打ちコンクリートの打設します。

- ※ジョイントドレーン周辺のコンクリートは入念に締固めを行ってください。



6 流末の配管

橋梁の遊間から下部の配管を行います。

- ※内径φ25 mm程度のゴムホース等をホースバンドにて接続できます。
- ※流末処理は現場状況に応じた経路で処理してください。



7 その他

降雨後に問題なく排水されていることを確認してください。



【 注意事項 】

- ※ 橋梁の遊間が30mm未満の場合は本製品を使用することができません。
- ※ 延長のゴムホース及び固定するゴムホースバンドは、本製品に別途販売しております。（伸縮装置に付属する排水ホースと同じ材料で同じ経路付近での取り回しを推奨しております。）
- ※ 性能向上のため、掲載されている製品の仕様等を予告なく変更する場合がございますので予めご承知下さい。